

宇久島の未来へ

第4号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社

問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411

2021年9月発行

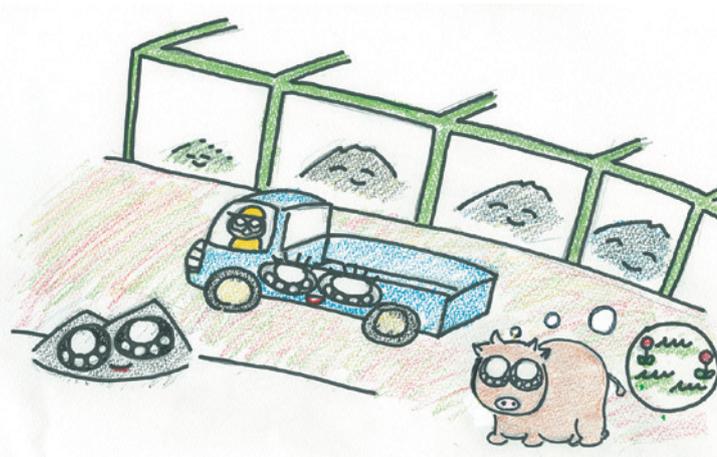


11月から利用開始予定 堆肥舎建設始まる

島内の畜産業振興に貢献しようと、畜産農家の皆様にご使用いただける堆肥舎の建設が6月、東部地区で始まりました。10月末完成を予定し、11月から堆肥組合にご加入いただいた皆様にご利用いただける予定です。

堆肥舎はA棟・B棟・倉庫に分か

れ、約390平方メートル。島内で発生した牛ふんを集め、およそ100日で堆肥化、堆肥組合の皆様にご利用いただけます。堆肥舎利用をご希望の畜産農家の方で、堆肥組合への加入申込みをされていない方は、宇久島総合開発までご連絡ください。



堆肥舎のイメージ



建設予定地

宇久島内の地区や団体計6チームが参加する「宇久島ナイターソフトボール大会」の決勝戦がこのほど、エビスが丘中央公園であり、ものあんずがリポビタンCを下し、優勝しました。

同公園のナイター設備の改修工事や新型コロナウイルスの感染予防の影響で、大会は3年ぶりに開催。5月20日から始まったリーグ戦では、リポビタンCが4勝1分で1位、ものあんずが3勝2敗の2位で決勝に進み対戦しました。事業者もスマートエナジーとして参加させていただきました。

「ものあんず」が優勝 宇久島ナイターソフトボール大会

順位	チーム名	リーグ戦	決勝
優勝	ものあんず	3勝2敗	1勝0敗
準優勝	リポビタンC	4勝1分	0勝1敗
第3位	ワンピース	3勝2敗	
第4位	スマートエナジー	2勝2敗1分	
第5位	ジャスタウェイ	1勝3敗1分	
第6位	小酎ハイ	0勝4敗1分	

ソフトボール勝敗表

人目線のパース図が完成

パネルを設置した風景をイメージしていただく新しいパース図面が完成しました。新しいパース図面は、人の目線の高さから見た風景を表現しています。

これまでは、空から神浦・小浜方面、野方方面を眺めたパース図面と、城ヶ岳山頂付近から飯良・寺島方面、木場方面を見たパース図面がありました。「上からだけでなく人の目線の高さからのイメージも見たい」との



上空から見た野方地区のイメージ(赤枠の中)

ご要望があったため、野方地区のパース図面を作成させていただきました。皆様のご参考になれば幸いです。



現在の野方地区

パネル設置後の野方地区。人目線のイメージ



アウトライン測量先行伐採

事業用地やパネル設置範囲を定める「アウトライン測量」に備えた除草、伐採作業が、島内各地で始まっています。

すでに、寺島、野方、小浜の3地区は除草、伐採が終了。順次、アウトライン測量を始め、地元関係者の

皆様にお立ち会いいただきながら、事業用地やパネル設置範囲を定めていきます。

現在、伐採を実施している地区は、次の通りです。神浦、太田江、大久保、木場の計4地区。皆様のご協力をお願い申し上げます。

脱炭素に向けた日本の取り組み

日本をはじめ世界で、温室効果ガスの排出量をゼロにする取り組みが急速に進んでいます。

日本では、菅義偉首相が、2030年に温室効果ガスを13年度と比べ46%削減、50年には排出量をゼロ

にすると宣言しました。欧州、米国、中国などでも排出量を大幅に減らす動きが加速しています。

具体的には、石油など二酸化炭素を排出する燃料を使った製品に課税する「炭素税」の導入を各国が検討。

メガソーラーの

キホン

火力などで発電された電気の料金に上乗せされることも考えられます。

一方で、住宅、オフィスビル、工場などに太陽光パネルを設置し、発電した電気を自分たちで使う個人や企業を優遇する政策も始まっています。